

や又川南に田川出羽両郡有りたりや七
氏唐月三郡といへども按あに似たりは
府より水に當りて多海山有り日本中
の高山といふ事一書は見へたり古信北の
山といふ多海山の号もや二代実録延喜
式亦多海の名あり唐月の村々夏月泰
信の二めに詳を立て此山講といふ兼經記
又し書忠信吉野山合戦の後兼經の所傳
を慕ひても詞一西ハ語西情又津北ハ山
佐渡時東ハ夷の多海とあり又羽澤記

一 出ハし書云上出羽守坂軍所山名一運を
此佐とて主従二人思ひて羽志ともうてた
海ふ事有りそ附案図一にも山伏の祠一
浪笥に浮ぶ時山あり飛舟渡時佐渡の時
水仙の嶽とそ語りたりとあり是ハ水仙
と記一兼經記ハ水仙とあれは兼書唐月
多海山の事にして北國一傳述する高山
なりなりは此山を一と見へたり雄勝平
麻山本三郡ハ多海山の後一して五府より
北ハ山なりなりハ山といふ一ありや